

JC NEWS

2月号

Vol.797

特集


長崎JCを深掘る！

歴代拡大委員長に聞く！

拡大の極意！

一般社団法人長崎青年会議所

もくじ

<u>理事長挨拶</u> P 2
<u>1月例会</u> P 4
<u>OB会総会</u> P 5
<u>新年互礼会</u> P 6
 <u>長崎JCを深堀る！</u> 歴代拡大委員長に聞く！ 拡大の極意！ P 8
<u>京都会議</u> P 16
<u>長崎ブロック協議会</u> P 18
<u>年頭祈願 諏訪神社参拝</u> P 19
<u>県知事・市長表敬訪問</u> P 20
<u>ランタン点灯式</u> P 21
<u>神戸JC新年互礼会</u> P 22
<u>佐賀JC新年会</u> P 23

理事長挨拶



2025年が始まり、早いもので2月になりました。暦の上では春とはいえ、まだ寒さが残るこの時期、皆様いかがお過ごしでしょうか。

第73年度のスタートとして、1月は多くの動きがございました。県知事・市長への表敬訪問を皮切りに、1月例会、新年互礼会、京都会議、佐賀青年会議所（全国大会主幹LOM）への新年会参加、神戸青年会議所新年互例会参加など、非常に充実した時間を過ごすことができました。新年互礼会では多くのご来賓、特別会員の皆様にご出席

いただき、2025年度の幕開けにふさわしい会となりました。改めて、ご参加いただきました皆様にご心より御礼申し上げます。また、京都会議には多くの現役会員で参加することができ、外口会頭の所信表明を通じて、それぞれが未来へ向けて挑戦する決意を新たにしている機会となりました。

さらに、各種事業だけでなく、様々な団体の会議・会合にも出席する機会をいただき、公務を通じて貴重な経験をさせていただいております。その中で改めて実感

するのは、歴史ある長崎青年会議所だからこそ、様々なお声掛けをいただけるといいうこととです。これまでの特別会員の皆様の歴史があるからこそ、地域の方々との繋がりがああるからこそ、私たち現役会員が多くのお機会に恵まれているのだと、深く感じています。

現在、各委員会・事務局が本格的に動きだしています。是非、それぞれがJC活動・運動に対しての自分なりの意義を見つけ、積極的に取り組んでいただきたいと思います。私たちは皆、それぞれの



貴重な時間を使って活動しています。だからこそ、まずは自分がどのような活動をしているかを身近な家族や会社の人に伝えて、長崎青年会議所のファンになってもらって下さい。それもまたひとつの運動となります。与えられた機会を掴み、そこで得たものを熱量として周囲に伝えていきましょう。

最後までお読みいただきありがとうございます。今後とも、JCニュースやInstagramなどSNSへのご登録・ご活用を宜しくお願い致します。

1月例会



1月20日(月)、ホテルニュー長崎丹頂の間にて「1月例会」が執り行われました。

本年度最初の例会のため、例会委員会メンバーは入念にリハーサルを行い臨みました。セレモニーは室長に担当していただき、緊張感をもって会をスタートしました。種田理事長からは「それぞれの行動が長崎JCとしての運動になること」についてお話しいただき、1年間の指針がメンバーへ伝えられました。1年間、皆さんで足並みを揃えて走って参りましょう！新年互礼会を控えており短縮例会となった例会でしたが、引き締まった新年度のスタートに相応しい例会になりました。

例会委員会 深堀直樹



例会委員長
熊谷 将希君

初めての運営に挑んだ1月例会では、入念な準備により適度な緊張感を保ちながら進行することができました。今後は参加者一人ひとりが新たな気づきや学びを得られる、さらに充実した例会づくりに邁進して参ります。

OB会総会



1月20日(月)、2025年度OB会総会が開催されました。OB会会長殿村育生先輩より挨拶をいただき、金子叔司先輩をはじめ9名のご逝去された先輩方の貢献と功績を称え、若くして亡くなられたOB会員を偲ぶ言葉を述べられました。坂本卓也OB会幹事長の議事進行の下、会計収支報告書は川原強先輩、会計監査は松本信幸先輩より、全て適正かつ正確であることが報告され2024年度の決算報告書は無事に承認されました。また、新たに2024年度卒業生であり、OB会新入会員11名の紹介がなされ、新役員として鮎川愛先輩が幹事として承認されました。そして、田添太一直前理事長より2024年度の謝辞がなされ、最後に拡大室より先輩方へ会員拡大のお願いがなされ閉会しました。

総務委員会 四元 聡子

新年互礼会

新年互礼会



1月20日(月)、ホテルニュー長崎3階鳳凰閣東中におきまして2025年度新年互礼会を開催致しました。当日お越しいただいた多くの来賓、来訪JCおよび特別会員の方々に、第72年度に賜ったご協力への感謝を田添直前理事長から、第73年度の展望と改めてのご協力をお願いを種田理事長からそれぞれ述べさせていただきました。その後は正会員一同で心からのおもてなしを提供し、来られた方々との交流の時間を過ごしました。正会員の皆様におかれましては、円滑な運営にご協力いただき、誠にありがとうございました。交流委員会一同、感謝申し上げます。





交流委員長
野口 将司

2025年度新年互礼会を無事に開催することができました。第73年度最初の対外事業ということで、不安でいっぱいでしたが、委員会メンバーとともに準備とリハーサルを重ねることで無事に開催ができました。また、当日ご協力いただいた正会員の皆様、ありがとうございました。

長崎JCを^{ふか}深堀る！



歴代拡大委員長に聞く！

拡大の極意



現役の
会員拡大
委員長も
参戦！

第63年度
会員拡大委員長
溝上 雄斗

第63年度
拡大第一委員長
山道 英樹先輩

第63年度
拡大第一副委員長
小野原 善一郎先輩

第63年度
渉外広報委員長
深堀 和政

渉外広報委員会がJC活動・運動の裏側に迫る新企画「長崎JCを深堀る！」。第2弾のテーマはズバリ「拡大」です。一緒に「明るい豊かな社会の実現」を目指す仲間を増やすためには、何が必要なのか？ 過去に実績を上げた秘訣は!? 長崎JC歴代3位タイの49名を拡大した第63年度拡大第一委員長・山道英樹先輩と、副委員長・小野原善一郎先輩にお話を伺いました。

第63年度は拡大第一、第二委員会に分かれており、第一委員会は拡大会議の担当でした。新入会員50名と高い目標を掲げて奮闘された山道先輩に、会員拡大の疑問・質問に答えていただきました！
(敬称略)

歴代拡大人数上位3傑		
年度	正会員数	新入会員数
第17年度(1969年)	98名	60名
第20年度(1972年)	169名	56名
第21年度(1973年)	182名	49名
第63年度(2015年)	153名	49名

深堀：当時の会員拡大の取組や活動のお話を聞かせて下さい。拡大の中で何が大変でしたか？

山道：とにかく、みんなに動いてもらうことが大変でした。最初は拡大幹事に電話しても全然動いてくれないでしょ？だから仕事の合間に、拡大幹事一人ひとりの会社に用事も無いけど突撃して会いに行ってたね。笑
そこであーだこーだ話しながら過ごした時間が後の拡大にも繋がったかなと思います。自分はパソコンができないから



第63年度
拡大第一委員長
山道 英樹先輩



副委員長に任せて、**地道に時間と足を使って動く**しかなかった。やっぱり会って話さないと、伝わらない。それでやっとみんなが動いてくれて、少しずつ**当事者意識**を持ってもらえたと思います。

深堀：当時の拡大会議はどんな雰囲気でしたか？



第63年度
拡大第一副委員長
小野原 善一郎先輩

小野原：当時の拡大会議は副理事長が司会をしていて、緊張感ある怖い会議だった。委員会の発表では「結果が出てない、やってない」と皆の前で詰められて本当に恐怖でしかないよ。仕事じゃないのにありえないよね。笑

溝上：言うだけでは動いてもらえないですよ。やってもらうために何か効果的なことはありますか？

山道：やはり理事役員が、**頑張っている姿と結果を見せる**ことじゃないかな？ 上が示さないと、下はついてこない。私は2か月間、仕事終わりには必ず誰かに会って食事して、帰宅が遅くなる日々でした。泣



溝上：そうですね。頑張ります！拡大活動を行う上で、どのような工夫をしていましたか？

小野原：**相手を知ること！**が大切。当時は拡大対象者のSNSを見て、友人、出身地、学校、部活、仕事などが何かしらの繋がりや共通点を探して事前準備を行っていた。本当に1回1回が勝負だから、真剣だからね。

山道：**使えるものは何でも使っていたよ**。自分がダメでも、理事長、副理事長、先輩と一緒に会ったり。会社や名前の力を借りて、少しでも良く見えるように。



深堀：拡大活動の中で、おもしろかったエピソードを教えてください。

山道：私の紹介者で同い年の武藤君(剛先輩・第61代理事長)から「一緒に卒業しよう！」と**決め台詞**で言われて入会を決めたんだけど、私が早生まれで一緒に卒業できなかった。笑 他は言えないことばかり。笑

深堀：先輩方にとって長崎JCはどんな団体ですか？

山道：長崎の地元で仕事をして、生きていく上ではお金を払ってでも入会する価値のある**団体**だと思う。自分にはない考え方や、ひとを見る目など多くのことを学ばせていただいて感謝しています。たくさんの人と出会って人脈も広がったし、ご飯を奢っていただける先輩も増えたかな～。笑
今でもプライベートではJCメンバーが一番会ってるんじゃないかな？
今日も善一郎君来てくれたし。



溝上：JCメンバーはなぜ仲が良いんですか？

山道：これはもう、信頼関係だと思うね。社会人になって知り合うのは仕事がきっかけの関係が多い。だけどJCは、委員会で事業を行って一緒に大変な思いをしたり、同じ釜の飯を食ったり、同じ時間を一緒に過ごすことで信頼関係が生まれて、腹を割って話せる関係性ができるんだと思う。年齢も職種も違う人と仲良くなれるのは良いところだよ。

深堀：貴重なお話ありがとうございました！
最後に、現役メンバーに一言お願いします。

山道：JCは大変なことや、怒られることが多くありますが、貴重な時間です。最後まで全力で、任せられた役目を最後まで全うするために頑張ってください。期待しております。



取材後記

山道先輩に指定された待合せ場所は、定食屋でした。中に入ると隣には何も知らされておらずポカんとされる小野原先輩がいらっしゃいました。笑
お昼から特盛カツ丼をペロリ！先輩方は凄かった...



**拡大の極意は
スタミナ+行動力**

お忙しい中、お時間を割いていただき貴重なお話とお昼ご飯ありがとうございました！！

渉外広報委員会 深堀 和政

会員募集中



※クリックで紹介動画が見られます

長崎JCは1952年12月に発足し「明るい豊かな社会」の構築を念頭に置いて、我々の郷土長崎のみならず、長崎県、九州、日本、そして世界に貢献できる様々な事業を展開して参りました。

我々、長崎JCは「修練」「奉仕」「友情」という三信条のもと、20歳から40歳の青年達が次世代を担う地域のリーダーとなるべく、様々な研修やセミナーを重ねて、個人の資質を向上させ、地域社会に貢献できる人材の育成に努めております。

また、より良い長崎にする

ために奉仕の精神と郷土愛を胸に、活発な議論を交わし、知恵を出し合いながら「ひとづくり」「まちづくり」のための様々な事業を展開しております。そのような事業を通じて共に汗をかき、達成感を共有できるかけがえのない仲間を作ることができることも魅力のひとつです。



詳しくはコチラ

「やる気のある人材を集めたい！」

「社員の定着率やモチベーションをあげたい！」

「社業を活かして新たな取り組みをしたい！」

— そんな悩みはありませんか？

解決のカギは“共感”と“行動力”
ワクワクを生み出し
事業を飛躍させる秘訣をお伝えします！



GRIT

～その一歩が未来を変える～

2025/3/11 |火|

18時30分～21時00分
(受付時間17時30分～18時30分)

会場：ホテルニュー長崎3階
鳳凰閣東中
(長崎市大黒町14-5)

参加
無料

参加対象者

昭和62年から
平成17年生まれの社会人の方

申込方法は
裏面



エソラゴトを描く！

あなたは、何のために仕事をしていますか？どんな自分になりたいですか？

ひとは、ワクワクするものに共感し、その先が見えた時に、「一緒にやりたい」と思います。

あなたの課題を、ワクワクするエソラゴトで共感に変え、成功への一步を踏み出してみませんか？

申込方法

先着100名
参加申込フォームより
お申込み下さい

申込期限: 2025年3月8日まで



参加申込フォームQRコード

[講師のご紹介]

社会福祉法人みねやま福祉会 常務理事 兼 峰山乳児院 施設長

2018年「社会福祉 HERO'S TOKYO 2018」ベストヒーロー賞受賞

くしだ けい
榎田 啓様

「福祉×新たな発想」

この地域は終わっていると言われたとき他人事ではなくなった
仕事×地域で固定概念にとられない新たなスキームを確立

「ごちゃませ福祉」は、地域を明るく雇用を創出



駐車場は有料となります。
台数に限りがありますので
公共交通機関をご利用の上
ご来場下さい！

【注意事項】

※当日の服装は自由です。

※名刺をご持参下さい。

※申込後にキャンセルされる場合は、右記連絡先までご連絡下さい。

※例会の様子を映像・写真撮影させていただきます。撮影した映像・写真は、HP・SNS等に使用させていただきます。

お問い合わせ
会員拡大委員長 溝上雄斗
TEL:090-9726-3849



Instagram



一般社団法人 長崎青年会議所



公式HP

京都会議

公益社団法人日本青年会議所 2025年度京都会議



1月25日(土)26日(日)、京都会議が開催され、39名のメンバーで参加しました。



【25日(土)】

公益社団法人日本青年会議所第73代会頭小西 毅先輩をファシリテーターとし、JC活動における**家族の理解・協力**の重要性をお話しいただきました。また北野武氏を招いてトークセッションが行われ、**日本と海外の違い**について学びました。



【26日(日)】

新年式典が催され、日本JC第74代会頭 外口真大君の会頭所信が表明されました。1年の幕開けを多くの仲間
で共有し第73年度に弾みを付けることができました。



渉外広報委員会 松尾 諒

京都会議 LOMナイト



本年度は長崎JCから日本JCの

- ・ 組織グループ 総合連絡調整会議
- ・ 地域グループ サマーコンファレンス特別委員会
- ・ 総務グループ 渉外委員会

へ計12名を輩出しており、出向メンバーを労うことができました。

京料理とお庭の宿 旅館【八千代】のすき焼きに舌鼓を打ち、楽しい夜を過ごすことができました。



- ・ 日本JCの各委員会・会議（出向先）
 - ・ 神戸JC
 - ・ 日本JC九州地区協議会
 - ・ 日本JC九州地区 長崎ブロック協議会
- の皆様にもご来訪いただき、誠にありがとうございました。



渉外広報委員会 松尾 諒

長崎ブロック協議会



1月28日(火)、長崎ブロック協議会の第1回
会員会議所会議が島原の地にて開催されま
した。会議では主に長崎コンファレンス
IN佐世保について協議が行われました。詳細が決まり
次第、発信していきます！！



会員会議所会議というのは長崎県内各地の青年会議
所から、理事長をはじめブロック協議会の役員たちが
集いブロック協議会の活動について会議する場です。
各委員会が作成した議案の内容について協議や審議が
行われます。長崎県内各地の青年会議所
の代表である理事長の皆様が、事業内容
にご賛同していただくと、ブロック協議
会の事業として、実行に向けた準備が
スタートします！総務広報委
員長として「長崎ブロック協議会と県内
各 LOM を繋ぐ架け橋になります」
皆、長崎コンファレンスには絶対来て！！



長崎ブロック協議会 総務広報委員長 大辻 佑磨

年頭祈願 諏訪神社参拝



1月10日(金)、長崎JC所の正副理事長メンバーで長崎市の鎮西大社 諏訪神社へ参拝に行って参りました。2025年(第73年度)の長崎JCの各事業の成功と関係諸団体様のご健康とご多幸、そして会員個々のご成長を祈願して参りました。天気にも恵まれ、本年度の良い未来を暗示しているようでした。長崎JCは今年も長崎の**明るい豊かな社会の実現**のために情熱を持って市民運動を展開していきます。

渉外広報委員会 深堀 和政





県知事・市長表敬訪問



1月10日(金)、長崎県知事 大石賢吾様、長崎市長 鈴木史朗様へ表敬訪問を行いました。

大石知事より「**まちづくり**のために、長崎の歴史や文化、魅力を多くの方に再発見していただきたい」。鈴木市長より「**子ども**達のために様々な体験、機会、チャンスを提供していきましょう」とお言葉をいただきました。また、両名とも「長崎青年会議所の皆さんと連携し、長崎を盛り上げていきたい」と仰って下さり、身が引き締まる思いでした。

渉外広報委員会 深堀 和政

ランタン点灯式



1月29日(水)、長崎市内で「2025長崎ランタンフェスティバル点灯式」が行われました。

点灯式には長崎JCより種田理事長、山口顧問が参加させていただきました。メイン会場の湊公園には多くの方が集まり賑わいを見せていました。

長崎ランタンフェスティバルは今年で**30周年**を迎えました。実行委員会企画幹事会相談役の**林敏幸先輩**がお越しになられ、カウントダウンでランタンフェスティバルの開幕を祝いました。

渉外広報委員会 森 恭平



神戸JC新年互礼会

1月30日(木)、神戸市内で2025年度 一般社団法人神戸青年会議所新年互礼会が開催されました。

神戸JCは本年度「CAPTIVATE 世界に誇れる神戸へ」をスローガンに掲げられ、第67代理事長・上根彩君のご挨拶では、次年度に控える全国大会や、その後のまちの未来を見据えた基本方針のほか、阪神淡路大震災から30年の節目にも触れ、当時の様子を交えながら復興の歩みをお話されました。まさにスローガンのごとく、相手の心を捉え、魅了する圧倒的なスピーチでした。長崎JCは友好JCとしてご招待いただき、またアテンドまで終始お世話になりました。上根理事長をはじめと致します親愛なる神戸JCの皆様には、いつも過分なお心遣いにご感謝申し上げます。



左から、神戸JC第46代理事長の下村治生先輩、第37代理事長の団秀和先輩



佐賀JC新年会



1月28日(火)、佐賀市内で佐賀青年会議所 2025年度新年会が開催され、日本各地から多くのLOMが参列する中、長崎JCもご招待いただきました。

本年度の日本青年会議所全国大会は佐賀の地で開催されます。佐賀JC第70代理事長の古賀修平君は「全国大会を成功させ、次年度の(LOMの)70周年に繋げたい」と熱く語られました。私達も同じ九州のLOMとして、大会の成功をサポートできるよう佐賀JCと協力して参ります。

渉外広報委員会 深堀 和政

アンケートのご協力を
宜しくお願い致します。



一般の方は
➡ コチラ



特別会員は
➡ コチラ



正会員は
➡ コチラ